第6回 海面変化とフィヨルド，リアス海岸 提出用記入用紙

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 |  |
| 学籍番号 |  |

〇次ページの説明を読んで，次の図と表に作業結果を記入して，下の表中の問いに答えなさい．

＊記入することで，表の大きさが変わったりページ数が増えたりしても構いません．

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 地形 | 大陸 | 緯度（°′″） | 地名 |
| フィヨルド | ユーラシア |  |  |
| 北アメリカ |  |  |
| 南アメリカ |  |  |
| リアス海岸 | 日本 |  |  |
| 日本と赤道の間 |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 問1：フィヨルドは，どうして低緯度地域にないのか？ |  |
| 問2：リアス海岸は，どうして低緯度地域にもあるのか？ |  |

○作業内容：GoogleEarthProで世界の海岸を見て，フィヨルドとリアス海岸を探す．

〇手順：

①「地理学概論のページ」の「第6回 海面変化とフィヨルド」の「Google Earth」と書かれた青いボタンをクリックする．

②そうすると，画面下部に，「開く」，「保存」等を問う画面が表示されるので，「開く」をクリックする．その画面が表示されずに，自動で保存されてしまった場合は，保存されたファイルを開く．

③そうして開いたGoogleEarthProでは．まず，下の図のような，ユーラシア大陸のスカンジナビア半島のフィヨルドが表示される．ここで示されたフィヨルドを参考にして，ユーラシア大陸の西岸でフィヨルドを探して，最も低緯度にあるフィヨルドの緯度と地名を上ページの表に記入する．カーソル位置の，緯度，経度，標高，高度（視点位置の高さ）が，画面下部に白字で表示されるので，緯度の値を読み取る．

④次に，次のようにして，北アメリカ大陸の西岸および南アメリカ大陸の西岸でも同様の作業を行う．画面左上部の「場所」にある「フィヨルド（北アメリカ）」とある部分（「フィヨルド（北アメリカ）」と書かれた文字）をダブルクリックする．そうすると，北アメリカ大陸西岸のフィヨルドが表示されるので，ユーラシア大陸の西岸と同様に，北アメリカ大陸西岸でフィヨルドを探して，最も低緯度にあるフィヨルドの緯度と地名を上ページの表に記入する．南アメリカ大陸西岸についても，同様にして，最も低緯度にあるフィヨルドの緯度と地名を上ページの表に記入する．

⑤次に，日本に移動して，リアス海岸を探して，その緯度と地名を上ページの表に記入する．

⑥さらに，日本と赤道との間で，リアス海岸を探して，その緯度と地名を上ページの表に記入する．

⑦以上の結果を基に，フィヨルドは，どうして低緯度地域にないのか？を，考えて，上ページの表に記述する．

⑧また，リアス海岸は，どうして低緯度地域にもあるのか？を考えて，上ページの表に記述する．

